

栃木県議会議員

# 平木ちさこ 活動レポート

# 元気ネット

発行  
平木ちさこ  
事務所  
〒321-1274 栃木県日光市土沢1962  
TEL 0288-26-6739  
FAX 0288-26-6759  
Eメール hiraki-chisako@nifty.com

ホームページ <http://hirakichisako.com> (毎月20日更新)

**1** か月ほど前の塩野室地区で開催された「平木と語ろう会」で、同地区を流れる清水川の葦と川底に溜まった土を除去しないと、いつも堤防すれすれまで水かさが増して危ない!との意見が出た。

早速、帰り道に写真を撮った。堤防内の7割ほどが葦と土で埋まっていた。

その翌日、日光土木にも浚渫(しゅんせつ)工事の要望を伝えた。「見てみます」との返答。私も増水時の写真が撮れたら日光土木へ行こう、と思っていたその矢先の大雨となった。

どこが川でどこが道路なのか分からない。水の中を足探りで注意深く歩いて写真を撮った。カーブしている箇所では川べりの土がえぐり取られて、道路がすっぽりと川に崩れ落ちている。あと一步、早かったらと悔やまれる。

\*

**あ** ちこち歩けば歩くほど水が引けば引くで日々、被害が拡大している。

山崩れ、道路の陥没、河川・農業用水路の決壊、水と土砂が田んぼや民家へなだれ込み、住宅の床上・床下浸水等々。ある工場では170cmの深さまで水が入り機械設備や重機、事務用コンピューターもあつという間に水に浸り空調も含めて全滅した。飲食店の厨房に30cmの厚みで土砂が溜まったところもある。

周囲の土砂が流れ込んでも個人の家(個人の財産)への土砂撤去は公共事業として関わらない。道路から砂利や土砂が流れ両脇の住宅へとなだれ込んだり、川が溢れ浸水したところでは、個人の家も途方に暮れた。特に高齢者世帯にはきつい。日光市災害ボランティアセンターでは、個人を家の泥出しや片づけ等にボランティアを派遣し喜ばれている。(お問い合わせ: ボランティアを依頼したい方 ☎0288-21-5577、ボランティアを行いたい方 ☎0288-30-4117)

\*

**私** も日光市内をはじめ、鹿沼市の視察など数十カ所を見た。国と県と市の管轄はもとより、農林道や公道、河川、用水路、農地等。管轄も日光土木や県西環境森林事務所、市維持管理課、農林課、土地改良区などさまざま。そのいずれも国の激甚災害の指定はまだか、と待っている。

①「激甚災害」に指定されると、従来の公共土木施設や農地林道等の被害の復旧事業にかかる国庫補助の補助率が嵩上げされる。その中には、堆積土砂排除事業、土地改良区等の行う湛水排除事業、森林災害復旧事業等々、今まさに喉から手が出るほど欲しい制度だ。県も国に対して早急な指定をすでに要望している。

他にも日光市は、②「災害救助法」の適用が決まり、住宅の応急修理、住居またはその周辺の土石等の障害物の除去、医療などの支援がある。(お問い合わせ: 日光市役所 ☎0288-22-1111(代))

また、③「県農漁業災害対策特別措置条例に基づく補助事業」では代替作付・追い撒き用種苗購入費や被害農作物取り片付け作業費等の補助や、農漁業用施設復旧に必要な資金の貸し付けなど被害率に応じた優遇措置がある。

さらに、国や県の④「被災者生活再建支援制度」では住宅災害での解体や大規模半壊へ50万円から200万円の支援金が出る。いずれも罹災証明書が必要だ。

また、商工観光などの中小企業・小規模事業者対策として被害に対していかに対応出来るかも課題だ。自前の保険だけではとうてい復旧できない、と事業者は嘆く。

今のところは、⑤災害復旧貸し付けや既往債務返済条件の緩和などあくまでも融資の支援がメインだ。

\*

**こ** の度の水害では見に来てくれの電話をたくさんいただき、かなり焦った。範囲が広がってなかなか追いつかない、市内各地域の市議8氏、元市議2氏から情報提供やアドバイスをもらったり、私からの依

頼に「お任せ!」のこころ強い返事をいただいたり、ほっ!と肩の荷が降りた場面もあり、ありがたく感謝! 中には困ったケースをお願いしてしまい申し訳なく思っている件もある。

個人からの「見に来て要請」の他にも、他市の議員や地元代議士からの、「見てきて要請」もあり、てんてこ舞い。ましてや、土木・農業系が多いケースだ、福祉系の平木としては、代議士や県議・市議はもとより、あちこちの関連団体には本当にお世話になっている。関連法のひもときも徐々に見えてきた。

\*

**あ** る日の調査では、朝6時から沢を徒歩で登ること40分。山崩れや、水門が土砂で埋まり機能していないところなど、無残ズタズタ。あつという間にヒルが長靴に這い上がってきて、靴下の上から血を吸った。おまけに赤マムシまで石の上でのんびりしていた。「流されて来たんだべ」と地元の方。数々の現場写真の整理もままならない。緊急性の高いところから日光土木等へとつなぎ、迅速に対応してくれて助かったところも。順番にとは言え、どこもかしこも本当に大変なことになっている。80cmもある太い杉や檜が生木のまま滑り落ち、なぎ倒されて流れ、あちこちを破壊している。

\*

最後になりましたが、亡くなった方々のご冥福を心からお祈りし、被災された方々には心からお見舞い申し上げます。

**危ないぞ!**  
と言われていたところが...



**経** 済企業常任委員会でおもてなしの極意を聴いてきた。以下、少しだけ抜粋してお伝えしたい。

\*

**掃** 除の業者が入ったあと、私たちはガムテープを持って部屋に入ります。髪の毛が1本なら良いが4、5本あったらそれを掃除の業者に見せます。お料理の良いところはもっと他にあるでしょうが、いかに気持ちよく過ごしていただくかです。雨の日も雪の日もお出迎えとお見送りは欠かしません。

特に女将は7時半から10時までずっと玄関に立つ日もあります。夏場は真っ黒に日焼けして。私たちも見えなくなるまでお見送りをして頭を下げます。もう見えていないじゃないですか、と問う仲居もいますが、お客様は前だけではない後ろからも私たちを見ているんだよ、と伝えます。

女将はよく私たち働く者に「ありがとう、ありがとう、みんな喜んで帰ったよ、ありがとね」と声をかけます。この女将のためなら、と46年間勤めて来ました。

宴会の席でも生ものはダメとお刺身に手をつけていない方には、すぐ調理場に電話して他のものを用意します。調理場は決してダメ、とは言わずに仲居の要望に添ってすぐ作ってくれます。お誕生日や古希・還暦のお祝いと分かれば、掛け軸にも気を使いケーキや記念品も用意します。

また、一緒に来たかったねと、遺影写真を持って来られたお客様にはすぐ陰膳も用意します。お薬を取り出している方を見かけたら、言われる前に常温の水を差し出します。

# おもてなし全国一！ ～能登の加賀屋ホテルを視察～

若い仲居とは一緒に仕事をして見せます。ベッドに慣れた彼女たちには布団の畳み方から教えなくてはなりません。注意するときは一

人ずつ、何度も何度も何度も繰り返して教えます。

\*

**こ** の女性は、女将の片腕の長子さん(78)、今やスーパーや建設業、教師、倫理法人会などからも講師に呼ばれている。



女将の片腕の長子さん(右)と

視察に行った常任委員会では、県としても「おもてなし条例」を作ってはどうかとの意見が早速、出ている。確かにおもてなしの心意気はどんな業界にも人間関係にも役に立つ。

私が以前、介護業務に当たっていたとき、ちょっと左右を見てもものを探すとサッとそのものを手渡してくれる仲間、あ、あっちのお年寄りが立ち上がって危ない!と思うとどこからともなくサッとそのお年寄りに手を差し出す仲間、そんな気働きの深い仲間たちがいた。どんな仕事にも“おもてなしの精神”が必要であることを改めて考えさせられた。宿泊は一泊25,000円くらいから。私たちはお話を聴くだけで泊まれなかったが。

## お気軽にご参加ください

### 元気会 毎月第1土曜日 10時～11時30分

日時▶ 10月3日(土) 11月7日(土)  
●会場：元気ネット事務所(日光市土沢1962)  
●内容：議会報告や時事問題について話し合います  
※会費、申し込みは不要

### 女性の会 毎月最終土曜日 19時～21時

日時▶ 10月31日(土) 11月28日(土)  
●会場：元気ネット事務所(日光市土沢1962)  
※女性ならではの話が尽きません。  
さまざまな苦勞を乗り越えた強者、そしてご苦勞真っ最中の方々、いろいろな女性たちが、ああだ、こうだ、そっだ、と。初めての方もどうぞご参加お待ちしております。明日の糧にどうぞ。  
※会費、申し込みは不要

#### 会場ご案内

※この平木ちさこ活動レポート「元気ネット」は奇数月の最終日曜日に新聞折込み(日光市全域)をいたします。郵送でほしいという方についてはご一報下さい。

## 恒例! サンマパーティー

秋だ!  
サンマだ!  
パーティーだ!

10月10日(土) 11時から《雨天順延》



●会場：元気ネット事務所前庭  
●会費：1,000円  
●申込み：☎0288-26-6739 (10月5日まで)

平木ちさこ  
元気ネット事務所

【電車の場合】  
JR下野大沢駅西口から徒歩3分  
【お車の場合】  
日光宇都宮道「大沢I.C」から4分  
「土沢I.C」から3分  
※駐車場(約20台)



## 県政について、みなさんのご意見をお寄せください。



【Eメール】 [hiraki-chisako@nifty.com](mailto:hiraki-chisako@nifty.com)

※平木ちさこの「元気ネット」ホームページは奇数月20日更新です。

※平木ちさこオフィシャルサイト <http://hirakichisako.com>

平木ちさこ 検索

